

「軍事vs軍事」でなく

憲法9条いかした平和外交こそ

米中の覇権争い—軍事対決がエスカレートするもとの、岸田政権は憲法9条の改悪に前のめりに。「9条の歯止め」を外したら、自衛隊が米軍とともに戦争に突入することになりかねません。日本を危機から救うため、「憲法改悪を許さない全国署名」にご協力ください。

日本共産党

「敵基地攻撃」 先制攻撃そのものに

国会で「敵基地攻撃」能力の検討を公言する岸田首相。相手国の領域まで乗り込んでミサイル基地や地下施設をしらみつぶしに破壊する—先制攻撃そのものであり、全面戦争に発展しかねない危険な道です。憲法9条のもとでは絶対に許されません。

6兆円の大軍拡 8年連続で過去最大

2022年度予算案の軍事費は5兆3687億円。21年度補正とあわせて6兆円をこえます。8年連続で過去最大を更新し続けています。軍事費への異常な大盤振る舞いをやめ、コロナ禍で苦しむ国民の暮らしにあてるべきです。

東アジアを「平和と協力」の地域に

中国の覇権主義的な無法に対しては、国連憲章と国際法にもとづいた冷静な外交的批判が必要です。あらゆる紛争を戦争にさせず、平和的な話し合いで解決し、共存する道を追求する外交努力です。すでにASEAN(東南アジア諸国連合)10カ国と日本、中国、韓国、アメリカ、ロシアなどによって「東アジアサミット」の首脳会議が毎年開催され、この地域の平和の枠組みとして発展しています。これをいかし発展させて東アジアを「平和と協力」の地域にしていく—憲法9条をいかした平和外交こそ求められています。

憲法いかした 政治が大事

「戦争しない」と決めた9条、個人の尊重をうたう13条、法のものとしての平等を保障した14条、生存権を明記した25条……。この憲法をいかした政治こそ、希望ある社会をつくる力です。